



# 市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

平成31年(2019)2月20日 No.55 編集/議会広報誌編集委員会  
発行/出雲市議会



## 西日本で唯一 トキが見られるまち出雲

西日本で唯一のトキ公開施設が完成し、昨年12月15日から28日までの2週間、試験公開が行われました。本格的な公開開始は、今年7月1日から12月28日まで予定されています。

### CONTENTS

○議会の動き……………	2	○採決の結果……………	8	○中学生議会……………	26
○委員会報告……………	3	○一般質問……………	10	○議会活動……………	27
○請願・陳情・意見書……………	6	○行政視察報告……………	24	○議会日程・編集後記……………	28

平成30年度

# 第3回出雲市議会（定例会）報告

平成30年12月3日から12月定例会市議会が開催され、平成30年度出雲市一般会計第3回補正予算などの議案を議決しました。

## 議会の動き

12月定例会では、「平成30年度（2018）出雲市一般会計第3回補正予算」など予算案件3件、「出雲市行政センター設置条例」など市長提出の条例案件12件、「工事請負契約の締結について（旧神西清掃工場解体工事）」など一般案件6件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、原案のとおり可決しました。

また、1件の請願と2件の陳情を採決したほか、意見書として「地方ローカル線の維持・存続に関する意見書」を可決し、政府・関係機関に提出することとしました。

## 会期日程

**開会** 平成30年(2018)12月3日(月)

**閉会** 平成30年(2018)12月20日(木)

会期18日間

12月3日(月) 本会議（開会、議案上程・説明）

12月5日(水) 本会議（一般質問・1日目）

12月6日(木) 本会議（一般質問・2日目）

12月7日(金) 本会議（一般質問・3日目）

12月10日(月) 本会議（一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託）、予算特別委員会

12月11日(火) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会

12月12日(水) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会

12月13日(木) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会

12月14日(金) 建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会

12月18日(火) 予算特別委員会

12月20日(木) 本会議（委員長報告・質疑、討論、意見書案上程・説明、討論、質疑、採決、閉会）

# 常任委員会報告



## 出雲市行政センター設置条例を可決すべきものと決定

### 総務委員会

審査の付託を受けた案件は、  
条例案件9件、一般案件2件、  
陳情1件

議第50号「出雲市行政センター設置条例」は、現在の支所を住民に密着した窓口サービスに重点を置く「行政センター」として旧市町の区域に設置するため、新たに条例を制定するものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、一部の委員から、支所は住民にとって最も身近な行政施設であり、住民福祉の機関として果たす役割はますます重要になる中、行政センターとして業務を見直し、職員数も減らすことが予定されているため、支

所としての住民サービスの低下が免れないおそれもあることから、否決すべきとの意見がありました。

陳情第10号「消費税の10%への引き上げを中止するよう国に要請することを求める陳情」は、増額する消費税の使い道が、年金・医療・介護・少子化対策と明確にされており、少子高齢化・人口減少が深刻な問題となる中で、社会保障を維持するためには、消費税が必要不可欠であることから、審査の結果、不採択すべきものと決定しました。



総務委員会の審査の様子

## 帰国・外国籍児童への日本語指導の取り組みを視察

### 文教厚生委員会

審査の付託を受けた案件は、  
条例案件1件

議第43号「出雲市スポーツ施設条例の一部を改正する条例」は、現在使用を中止している出雲プールについて、「出雲市公共施設のあり方指針」に基づき廃止するため、所要の条例改正を行うものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、委員会開催前に帰国・外国籍児童生徒への日本語指導の取り組みについて塩冶小学校の授業のようすを見学し、意見交換を行いました。

授業では児童を5段階に分け、それぞれのレベルに合わせての「取り出し授業」が行われており、児童たちも真剣に、また楽しく取り組んでいました。しかし、学級に入れない児童や通訳が伝わらない児童も数人お

り、学校での学習や生活に適應できないことが大きな課題となっています。学校対応だけでは日本語指導に限界があると感じました。  
今後はさらにさまざまな支援や環境整備に取り組んでいく必要があります。



日本語指導の取り組みを視察（塩冶小学校）

## 斐伊川右岸東部地区(仮称)農業農村基盤整備調査の早期着手を求める請願を採択すべきものと決定

### 環境経済委員会

審査の付託を受けた案件は、  
**条例案件1件、一般案件2件、  
 請願1件**

環境経済委員会に審査を付託された案件は、審査の結果、いずれも原案のとおり可決および採択すべきものと決定しました。

請願第5号は、「斐伊川右岸東部地区(仮称)農業農村基盤整備調査の早期着手を求める請願」は、農業の競争力強化に向けた産業政策として、AI・IoTの先端技術導入、水田フル活用による農家所得の向上、圃場の大区画化と機能的用排水施設の確立、次世代農業へつながる基盤整備に向けた国営事業による1610haの大規模調査の早期着手を求めるための請願です。

委員会開催前に地元の関係者と一緒に現地を視察し、問題点や要望を直接聞きました。特にこの地域は地盤沈下地帯であり、



請願者から説明を受ける委員(新三分市排水機場)

公共施設・土地改良区施設破損などの影響も随所に発生しており、営農活動や日常生活に影響を生じている状況で、早急に対策が必要と感じました。

## 市道今市川跡日下線の整備に関する陳情を採択すべきものと決定

### 建設水道委員会

審査の付託を受けた案件は、  
**条例案件1件、一般案件  
 2件、陳情1件**

陳情第9号「市道今市川跡日下線の整備に関する陳情」は、国道9号中野交差点から国道431号の間における交通渋滞の解消など、道路の機能性と安全性および利便性の向上を図るため、現状を踏まえつつ将来を見据えた道路整備を求めるものです。

具体的には、「荻野交差点改良事業の早期着手・完成」や「国道9号中野交差点から国道431号に至る陳情区間について、適切な幅員の確保や自転車歩行者道の整備」を求めるものです。

渋滞が発生する通学・通勤の時間帯に現地視察を行い、陳情者から説明を受け、審査した結果、採択すべきものと決定しました。



陳情者から説明を受ける委員(荻野交差点)

なお、一部の委員から「荻野交差点は県道斐川出雲大社線と交わる交差点であるため、県と一緒にになって早期の進行をお願いしたい」、「6月議会でも申しあげたとおり、委員会や議会で議論した結果を重く受け止め、執行部において取り組んでいただきたい」との意見がありました。

## 出雲市一般会計第3回補正予算などを 可決すべきものと決定

### 予算特別委員会

審査の付託を受けた案件は、  
予算案件3件

市長出席のもと、12月10日に補正予算の総括質疑を行うとともに、11日に総務、12日に文教厚生、13日に環境経済、14日に建設水道の各分科会を開催し、各補正予算の詳細について質疑を行いました。そして、18日に再び委員会を開催し、各分科会長から報告を受け、慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第36号「平成30年度（2018）出雲市一般会計第3回補正予算」は、歳入歳出予算をそれぞれ11億9200万円追加し、予算の総額を795億1800万円とするものです。

歳出の主なものとして、民生費および衛生費は、平成29年度



予算特別委員会全体会

の国県支出金の確定に伴う返還金1億9151万9000円などが計上されています。商工費は、観光誘客を促進するための日御碕灯台ライトアップ事業費1310万円などが計上されています。土木費は、出雲斐川中央工業団地西工区への取付道路の延長整備費1420万円など

が計上されています。教育費は、小学校および幼稚園へのエアコン整備費9億6100万円などが計上されています。災害復旧費は、本年8月から10月にかけての豪雨および台風により、被災した農地などの復旧費4500万円が計上されています。

議第37号「平成30年度（2018）出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算」は、保険料収入の増に伴う島根県後期高齢者医療広域連合

への負担金2110万円などの追加が計上されています。議第38号「平成30年度（2018）出雲市下水道事業特別会計第1回補正予算」は、平成29年度の消費税および地方消費税の確定に伴う納付額1570万円の追加が計上されています。

市に対し、委員会での意見や指摘を踏まえた適切な予算執行を求めました。



ライトアップされる出雲日御碕灯台

## 請願・陳情・意見書の採決結果

### 【請願】

番号	件名	提出者	採決結果
5	斐伊川右岸東部地区（仮称）農業農村基盤整備調査の早期着手を求める請願	出雲市斐川町庄原 出雲市斐川土地改良区 理事長 遠藤 泰夫 他1名	<b>採択</b> に 全員賛成

### 【陳情】

番号	件名	提出者	採決結果
9	市道今市川跡日下線の整備に関する陳情	出雲市小山町 出雲市北部活性化推進協議会 会長 大塚 宗	<b>採択</b> に 全員賛成
10	消費税の10%への引き上げを中止するよう国に要請することを求める陳情	出雲市白枝町 出雲民主商工会 会長 金山 政史	<b>不採択</b> に 賛成多数
	なぜ不採択	増額する消費税の使い道は、「年金・医療・介護・少子化対策」と明確にされており、少子高齢化・人口減少が深刻な問題となる中で、社会保障を維持するためには、消費税が必要不可欠である。また、消費税の増税により歳出は増加するが、増税分には地方税財源の充実も含まれており、陳情書に記載してある「地方自治体に深刻な打撃を与える」ものではないため。	

### 【意見書】

番号	件名	採決結果
3	「地方ローカル線」の維持・存続に関する意見書	全員賛成により <b>原案可決</b>

**議会傍聴に  
ご参加しませんか**

出雲市議会では、本会議および委員会、原則公開しています。（ただし、議長および委員長の判断により非公開とする場合があります。）

当日、議場（委員会室）前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、議会事務局まであらかじめご相談ください。

#### 託児サービスをご利用ください

本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスをしています。

託児を希望される場合は、原則として希望日の1週間前までに申込みが必要です。

詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のウェブサイトをご覧ください。



## 請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は紹介議員は必要ありません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。(ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。)

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係(TEL21-6579)にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。



### ◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。(内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号)
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、審議した本会議終了後、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者(2人以上の場合は代表者)の氏名(名称)と住所(所在地)は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

書式例  
請願書(陳情書)

年 月 日

出雲市議会 議長様

請願者(陳情者)  
代表者 住所  
氏名 印  
電話 -

紹介議員  
氏名 印

○○○○○○○に関する請願(陳情)

要旨 \_\_\_\_\_

内容 \_\_\_\_\_

出雲市議会では申し合わせにより、市議会議員としての「参列者代表焼香」は辞退し、「弔電」は送らないこととしていますので、市民の皆さまのご理解をお願いいたします。  
※代表焼香には、各宗派などにおける同様の行為も含まれます。

議員としての「代表焼香」および「弔電」辞返します。

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入	お祭りへの寄附・差入
町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入	みんなで徹底しよう <b>三ない運動</b> 贈らない! 求めない! 受け取らない! これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	落成式・開店祝等の花輪
病気見舞	葬儀の花輪・供花	お歳暮・お年賀
入学祝・卒業祝	秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典	

議員は、一部の例外を除いて、選挙区内の人に対しての寄附は禁止されています。

議案等の審査付託先委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『－』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	多々納剛人	川上 幸博	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	福代 秀洋	
議 第 36 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 37 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 38 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 39 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 40 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 41 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 42 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 43 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 44 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 45 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 46 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 47 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 48 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 49 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 50 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 51 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 52 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 53 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 54 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 55 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 56 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第9号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第10号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

平成 30 年度  
第 3 回出雲市議会(定例会)

# 採 決 結 果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 36 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市一般会計第 3 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	30	1
議 第 37 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市後期高齢者医療事業特別会計第 1 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	31	0
議 第 38 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市下水道事業特別会計第 1 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	31	0
議 第 39 号	出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	30	1
議 第 40 号	出雲市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 41 号	出雲市特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	30	1
議 第 42 号	出雲市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 43 号	出雲市スポーツ施設条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	30	1
議 第 44 号	出雲市生活バス運行事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 45 号	出雲市火災予防条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 46 号	出雲市コミュニティ消防センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 47 号	出雲市一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 48 号	出雲市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例	建設水道委員会	原案可決	30	1
議 第 49 号	出雲市次期可燃ごみ処理施設事業者選定委員会設置条例を廃止する条例	環境経済委員会	原案可決	31	0
議 第 50 号	出雲市行政センター設置条例	総務委員会	原案可決	30	1
議 第 51 号	工事請負契約の締結について (旧神西清掃工場解体工事)	環境経済委員会	原案可決	31	0
議 第 52 号	財産の無償貸付の一部変更について (出雲市ご縁広場物販・飲食施設及び駐車場の用地)	環境経済委員会	原案可決	31	0
議 第 53 号	字の区域の廃止について (県営中山間地域総合整備事業 佐田地区須佐工区)	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 54 号	字の区域の廃止について (地籍調査事業 反邊地区)	総務委員会	原案可決	31	0
議 第 55 号	市道路線の認定について	建設水道委員会	原案可決	31	0
議 第 56 号	赤川調整池築造に起因する隣接家屋の地盤沈下被害に係る和解及び損害賠償の額の決定について	建設水道委員会	原案可決	31	0
意見書第 3 号	「地方ローカル線」の維持・存続に関する意見書	—	原案可決	31	0
請願第 5 号	斐伊川右岸東部地区 (仮称) 農業農村基盤整備調査の早期着手を求める請願	環境経済委員会	採 択	31	0
陳情第 9 号	市道今市川跡日下線の整備に関する陳情	建設水道委員会	採 択	31	0
陳情第 10 号	消費税の 10%への引き上げを中止するよう国に要請することを求める陳情	総務委員会	不採 択	30	1

※陳情第 10 号の「賛成・反対」は、陳情を「不採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。  
※付託委員会欄の「—」は、委員会への付託を省略したことを表しています。

# 市政のここが聞きたい 一般質問

12月定例会市議会では26人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

福島 孝雄 議員 (11ページ)	今岡 真治 議員 (17ページ)
◎出雲市における「ひきこもり対策推進事業」について ・「出雲そば旅」の取り組みについて	◎災害時の対応について
保科 孝充 議員 (11ページ)	岸 道三 議員 (18ページ)
・西野小・中部小の児童数増加に伴う課題について ◎平成31年度予算編成方針について	・小中学校教職員の人事権移譲に係る問題について ◎下水道事業の公営企業化に向けた諸課題について
寺本 淳一 議員 (12ページ)	後藤 由美 議員 (18ページ)
◎人材(労働者)不足対策について	・市民の暮らしと水道料値上げについて ◎障がい者福祉タクシー制度の見直しについて
錦織 稔 議員 (12ページ)	川光 秀昭 議員 (19ページ)
◎成年後見制度利用促進に向けての取り組みについて	・訪問介護(ホームヘルプ)の回数確認について ◎高齢者家庭のごみ収集事業について
大場 利信 議員 (13ページ)	原 正雄 議員 (19ページ)
・ある地域の福祉互助に学ぶ ◎外国籍の児童・生徒への教育支援について	◎トキの一般公開について ・新体育館建設の進捗状況について
大谷 良治 議員 (13ページ)	板倉 一郎 議員 (20ページ)
◎ワーク・ライフ・バランスの推進について	◎新たな工業団地の開発について ・中心市街地の水害対策について
山内 英司 議員 (14ページ)	勝部 順子 議員 (20ページ)
・雇用政策について ◎通学助成制度について	◎消費者教育の充実について
玉木 満 議員 (14ページ)	渡部 勝 議員 (21ページ)
◎平成30年の大雪を教訓に ・幼稚園・小学校へのエアコン設置について	◎県庁所在地を出雲市に ・築地松景観保全について
西村 亮 議員 (15ページ)	湯淺 啓史 議員 (21ページ)
◎公共事業に係る適正価格・施工時期の平準化を問う ・公用車の維持管理状況(確立)	・「出雲市多文化共生推進プラン」が示す将来像は ◎ごみ処理の実態について
長廻 利行 議員 (15ページ)	神門 至 議員 (22ページ)
◎大社門前町の整備について	・出雲市の多文化共生推進プランについて ◎豪雪対策について
飯塚 俊之 議員 (16ページ)	多々納剛人 議員 (22ページ)
◎業務効率化に向けたRPA(Robotic Process Automation)の活用について	・おたふくかぜワクチンの接種状況並びに公費化にむけての現状と課題を伺う ◎出雲市(市街地周辺)南北道路等の改良整備状況と展望について伺う
児玉 俊雄 議員 (16ページ)	伊藤 繁満 議員 (23ページ)
◎「うみ・やま応援センター」の現況について ・開かれた市政の推進について	◎平成31年度当初予算編成の基本的な考え方と中期財政計画(平成31年度~平成33年度)策定に係る課題について
板倉 明弘 議員 (17ページ)	本田 一勇 議員 (23ページ)
◎コミュニティセンターの人事異動(交流)について	・田儀たたら製鉄遺跡の今後の計画は ◎公用車(消防団車両)の更新計画について

# ひきこもり対策は急務

**問** 「ひきこもり」対象者が100万人とも推計される中、40歳以上が29%を占め、将来、生活困窮状態に陥る問題や親亡き後は誰が支えるのかという課題が懸念されます。平成30年10月に改正生活困窮者自立支援法が施行され、「ひきこもり」を福祉対策として明確に位置付けました。見えない出口を求めて思い悩む人達に「誰も置き去りにしない、決して見捨てない」とのメッセージを発し続けるのが福祉です。今後の市の対応を伺います。

**健康福祉部長** 市では生活困窮者自立支援制度に基づき、社会福祉協議会、県設置の「ひきこもり地域支援センター」と連携し、ひきこもりなどさまざまな理由での経済的困窮世帯に対し、支援を行っています。また、職員を研修会などに派遣し、支援の質の向上を図っています。今後、改正法に基づき養成された「ひきこもりサポーター」の



福島 孝雄

市への派遣による、支援窓口の拡大に期待しています。まずは悩まず気軽に相談ください。



# 子どもの医療費負担軽減を問う

**問** 平成31年度予算編成方針が示されました。子育て支援、人材育成の具体策、特に子どもの医療費負担軽減策について伺います。

**財政部長** 子どもの医療費負担軽減については、乳幼児医療費助成事業をそのまま拡大し、小中学生まで一律に無料化をするという考えはありません。経済的に困っておられる方を優先して支援していくことが、市政の基本です。「次世代に高負担を強いることのないよう持続可能な財政運営」という基本方針をふまえつつ予算編成全体の中で検討します。

**問** 今までの執行部答弁とはニュアンスが少し違うと思いますが、財政支援をすべき方を優先に検討するということでしょうか。

**子ども未来部長** 出雲市全体の予算編成の中で、出雲市として

何がどこまでできるかということを含めてこれから検討します。



子ども政策を進める子ども政策課窓口



保科 孝充

# 出雲市の人材不足対策を問う

**問** 将来にわたって総人口と生産年齢人口が減少する一方で、65歳以上の人口が増加するとの予測があり、労働力の確保が大変厳しい状況です。

そのような中、今年も全国で災害が多く発生し、出雲市でも地震や台風による被害が出ています。市民生活に大きな影響を与えるライフラインやインフラ整備、道路河川の復旧などに必要不可欠な建設業の人材不足は大きな課題です。そこで出雲市の人材不足への対策を伺います。

**経済環境部長** 災害時の対応は出雲市防災計画に基づき、国・県をはじめとした関係機関と連携することとしています。一般に労働力不足の解消については企業努力という側面はありますが、雇用促進協議会を中心に業界や商工団体との連携をしていく必要があります。市の対策としては、就職フェア、企業説明会、高校生・中学生向けのパン



「就職フェアしまね in 出雲」のようす



寺本 淳一

フレット作成など地元就職の意識醸成を図る取り組みをしています。

# 成年後見制度の利用促進と中核機関の設置が必要

**問** 成年後見人の役割を教えてください。

**健康福祉部長** 本人に代わり、財産の管理や、福祉サービスの利用・施設への入所における必要な契約など、本人を保護・支援することです。

**問** 高齢化が進む中で後見人の不足も考えられ、市民後見人の選任が進むと考えられます。市民後見人の養成計画、支援体制を伺います。

**健康福祉部長** 第2期の養成講座開催について検討したいと考えています。現在、出雲成年後見センターや、いずれも権利擁護センターなどの関係機関と連携し、支援をしています。

**問** 市町村は中核となる機関を設立し、必要な措置をとるよう努めることとなっています。

中核機関の整備に向けた取り組みを伺います。

**健康福祉部長** 平成30年10月には、市と市内の関係機関などで設置に向けた意見交換会が行われ、今後、中核機関設置に向けて検討を考えています。



錦 織 稔



成年後見制度のパンフレット

# 外国籍の児童・生徒たちへの 教育支援体制の充実を

**問** 外国籍の子どもたちがますます増加し、今後もこの傾向は続きます。教育支援体制について、①今までの指導体制と検証②来日して間もない子どもへ集中的に日本語や学校のルールを教える初期指導教室の設置③義務教育年齢を過ぎて来日した子どもへの対応策④教育支援について、今後の考えを伺います。



大場 利信

貴重な人材であり、今後も多方面から支援が必要であると考え  
ています。

**市長** ①②日本語指導が必要な子どもの数は166人で、県加配教員13人と市の日本語指導員21人で指導に当たっています。が、学校や担任教師の負担が増大しています。今後の指導について日本語指導検討委員会での検討結果を受けて対応策を講じていきます。③若者が充実した生活が送れるよう就学・就労に対する意向や実態把握の調査を考えています。④日本の子どもと同様に、将来の出雲市を担う



岐阜県可児市の初期指導教室

# 企業におけるワーク・ライフ・ バランスの推進を

**問** ワーク・ライフ・バランスを推進していくための課題として、市内企業・事業所における取り組みの実態を把握することが肝要です。市内企業・事業所における取り組み内容について伺います。

**市民文化部長** 推進には、事業主・企業経営者の意識改革が重要です。

出雲市中小企業・小規模企業振興計画において、市内中小企業・小規模企業の実態を把握し、有効な施策を検討・展開するため休暇制度の充実・徹底、労働時間の見直し、子育て支援など、各事業所における取り組みの実施状況に関する事項も含めて調査をしています。

規模企業を、広く地域に顕彰する制度などを新設することについて所感を伺います。

**問** 人手不足が続く中小・小規模企業の人材確保を支援する観点から、ワーク・ライフ・バランスの推進に優れた中小・小



大谷 良治

# 高校生にも通学助成制度を

**問** 現在、市が小中学生・高校生の通学に対して行っている助成制度や補助制度について伺います。

いきたいと考えています。

**教育部長** 小中学校へ通学する遠距離通学の児童生徒に対しましては、遠距離通学児童生徒通学費補助金制度により支援をしているところですが、高校生に対する通学支援制度は本市にはありません。

**問** 公共交通機関での通学を必要とされる高校生に通学助成制度の導入を検討していただきたいのですが、所見を伺います。

**教育部長** 通学費補助については、公共交通利用促進の観点からすると良いことであると認識しています。しかし、公共交通機関のない地域の、家族による送迎、寮生活など、全ての学生に公平に助成ができる状況にはありません。そこで、今後通学費補助の効果も含めて検討して



山内英司



公共交通機関での通学に助成を

# 平成30年の大雪を教訓に 今シーズンの学校対応は

**問** 必ずしも雪に慣れていないとは言えない出雲市で、昨シーズンは大雪によって、さまざまな雪害が発生しました。学校によって休校などの対応が異なりましたが、今シーズンの対応を伺います。

とを各学校に伝えていきますので、それぞれのところで協議を重ねられ、今シーズンは生かされていくと考えています。

**教育部長** 臨時休校などの決定は、地域の積雪状況や安全確保を考慮した、学校長の判断を基本としますが、市内一斉の対応については、教育委員会としても必要に応じて判断したいと考えています。

**問** 隣接する学校や、同じ中学校区内の学校でも対応が異なり、情報が混乱したばかりでなく、安全を軽視しているとの声もありましたが、検証されたのでしょうか。

**教育部長** 教育委員会から、そういういったことがあったというこ



今シーズンの降雪はどうなる



玉木満

# 公共事業入札にかかる適正価格・ 施工時期の平準化などを伺う

**問** 出雲市の公共事業にかか  
る入札価格は、適正価格ではな  
く低価格で落札されていると聞  
きますが見解を伺います。また、  
企業のメリット・働き方改革な  
どを考慮した場合、施工時期の  
平準化は必要不可欠と考えます  
が所見を伺います。

**財政部長** 設計価格は適正価格  
であり、設計価格を根拠無く切  
り下げる、いわゆる歩切ふきりのよう  
なことはしておらず、適正価格  
で行っています。また、施工時  
期の平準化については、企業の  
メリット・働き方改革などに資  
するやり方を考慮・検討します。

**問** 市の公共事業に関する検  
査・監督する技術員・職員の業  
者に対する高圧的な態度が見受  
けられるようですが、立場を利  
用した悪質極まりない態度であ  
り、論外と考えますが、見解を  
伺います。



西村 亮

**財政部長** 発注者と受注者は対  
等な関係であると認識していま  
す。仮にそのような事があった  
とすれば非常に残念であり、今  
後、職員に対し注意を喚起し指  
導を徹底します。



公共事業で整備されたため池

# 大社門前町の整備について伺う

**問** まち歩きしてもらい宿泊  
に繋げるためにも、自家用車で  
来られた方に十分な駐車場を確  
保することは重要なことです。

また、大社門前町への車の流れ  
が出雲インターから国道431  
号を北に進むルートが最も多い  
状況を考えると、やはりご縁広  
場の周辺に新たな駐車場を整備  
し、神門通りの歩行動線の強化  
を図るべきと考えます。大社門  
前町の駐車場整備について、ど  
のような検討がなされているの  
かを伺います。

**市長** 車の流れは出雲インター  
方面からが多い状況です。人の  
流れとして、旧大社駅から勢溜、  
そして出雲大社本殿に向かう流  
れをしっかりとしたものにし、  
大社の町並みの中の面的な広が  
りを含めて取り組んでいけたら  
と考えます。そうした中で、そ  
の後の変化や、周辺の状況、土  
地の確保ができるかも含めて  
しっかりと検討し、今すぐという  
わけではなく、長期的な展望を

持ちながら、最終的な判断をし  
ていきたいと思えます。



渋滞する大社門前町



長廻利行



# コミュニティセンターの 人事異動について伺う

**問** 平成28年度にコミュニティセンターのあり方について提言があり、コミュニティセンターの人事異動は、平成29年から経過措置期間として実施されてきました。平成31年度から本格的に実施されますが、平成31年度・平成32年度に異動の対象となる職員数について伺います。

ており、今後状況も聞きながら異動対象者を確定していくこととしています。

総合政策部長 平成31年度も継続する者は2センター2名です。平成31年度以降は、これにセンター長とチーフマネジャーを除き正規職員として5年以上勤務したマネジャーを加えて対象とします。平成31年度には新たに30センターから45名が、平成32年度には8センター8名が対象となる見込みです。

ただし、各センターの運営上支障が生じるおそれがある場合や、職員のやむを得ない事情などがあれば、配慮することにし



板倉 明弘



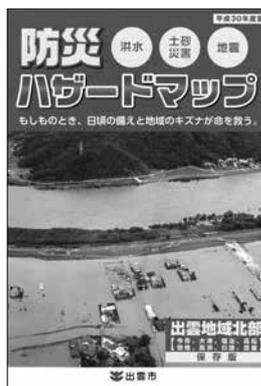
コミュニティセンターの風景

# 災害時の避難所にかかわることを問う

**問** 毎年のように日本のどこかで起こる豪雨災害。出雲市においては、斐伊川や神戸川をはじめとする大小多数の河川が貫流しており、水害を受けやすい地形となっています。そこで①指定避難所の多くが浸水区域内にあるが安全性は確保されているのか②指定避難所の開設・運営の仕組みはどうか③避難所の生活環境の向上の取り組みについて伺います。

インに基づき物品などを整備し、避難所生活の国際基準であるスフィア基準も参考に良好な避難所生活ができるよう努力します。

防災安全担当部長 ①指定避難所は、安全性を市の職員が確認し開設します。避難情報は防災行政無線・ケーブルテレビ・エフエムいずも・有線放送・ホームページ・いずも防災メール・広報車などを用いて情報伝達を行います。②市が開設・運営します。開設から3日目を目安に、避難住民の方で組織する避難所運営委員会へ運営を引き渡します。③避難所運営ガイドラ



平成30年度版出雲市防災ハザードマップ



今岡 真治

# 下水道事業の公営企業化に向けた課題整理を

**問** 出雲市では、平成31年度から下水道事業が公営企業化されることと決定しており、今議会には公営企業化に伴う議案が上程されています。公営企業化するにあたり、いくつかの課題があると思います。①これまでの一般会計の繰入れと今後の繰入れの見通し②新たに発生する事務への対応について伺います。

**上下水道局長** ①下水道事業特別会計は、使用料や補助金、起債などの特定財源と事業費の差引額合計を一般会計から繰入れて事業を実施しています。拡張整備事業が進行中であり、多額の企業債償還金があることから、これまでの差引額程度の一一般会計からの繰入れを見込んでいます。

②職員管理・経理・契約などに関する事務が新たに発生します。水道事業と下水道事業で一



岸道三

体的に取り組む組織に再編することと事務の一元化を図り、事務負担の効率化と軽減に努めます。



平成31年4月から公営企業化される下水道部局

# 障がい者福祉タクシー制度の所得制限をやめ交付枚数を増やして

**問** 6年前から所得制限が入り、障がい者本人と配偶者の住民税が非課税の方しか使えなくなりました。「なぜこんな冷たいことを」との声があります。元の制度に戻せないか伺います。

**健康福祉部長** 視覚障がいの方、車椅子およびストレッチャー利用者に対しては、枚数を増やして配慮しています。本制度のさらなる拡充は考えていません。

**健康福祉部長** この事業の継続性と応負担の考え方に基づき、所得要件を設けました。元の制度に戻した場合、およそ現在の2倍の6000万円の予算が必要となる見込みです。

**問** 視覚障がい者1・2級以外の身体障がい者手帳1・2級、精神障がい者保健福祉手帳1・2級、療育手帳をお持ちの方は年間1万8000円分しかなく、通院などでタクシー券を使った場合、遠い方は数回で無くなります。交付枚数をさらに増やすべきと考えますが、見解を伺います。



出雲市障がい者福祉タクシー利用券



後藤由美

# 高齢者はごみ出しに困っています

**問** 生活をする上でごみの問題は避けて通れません。近年になって増加してきた高齢者世帯の中には、ごみを集積場所に参加できない方が増えています。対策はありますか。

**環境担当部長** ごみ出しの手助けはご近所の相互扶助に支えられており、ボランティア組織を設立されている地域もあります。老老介護支援事業で生活支援サービスを利用することもできます。

また特例として、申請により戸別収集で対応しているところもありますが、増加すると経費も増加して現状の体制が維持できないことも想定されます。

**問** 高齢者世帯では、指定日時にごみを出せない、分別できないなど、特有の問題が生じていますが出雲市として検討はされていますか。

**環境担当部長** 出雲市第2次ご



川 光 秀 昭

み処理基本計画の見直しを現在行っており、ごみ出しの難しい世帯の対応についても課題として検討しています。



高齢者世帯対策として他自治体で行われている取り組み (指定日外排出ボックス)

# トキの一般公開について伺う

**問** ①トキの一般公開の期間 ②その周知とトキの所在の案内板の設置方法 ③「しまね花の郷」を経由するルートが一番と考えますが、トキの観覧舎へのルート ④観覧できるトキはオス4羽と なっていますが今後の予定 ⑤放鳥訓練場として花の郷の利用が考えられますが、その取り組みができないか、それぞれについて伺います。

**農林水産部長** ①繁殖期を避けた7月1日から12月28日までの予定です。②周知は試験公開の画像を活用し、市のウェブサイトで紹介します。また観光施設や空港・道の駅・駅など公共施設を利用し、PRします。施設内の案内板は出雲インターチェンジの出口付近に設置します。③市外および県外から来られた方には、花とトキの姿を楽しめる花の郷のルートを勧めます。④当面公開はオス4羽で行います。⑤放鳥訓練場については、一般公開が始まった段階であ

り、出雲市としては考えていません。



一般公開予定のトキ (出雲市トキ分散飼育センター隣接の公開施設)



原 正 雄

# 新たな工業団地は地域バランスを考えた計画を

**問** 市内工業団地の分譲がほぼ終わる中、工業団地の完成までに多くの期間を要することから、新たな工業団地の計画は、喫緊の課題です。昨年度の議会でも、新たな工業団地の規模や概要をまとめた整備計画を検討すると答弁がありました。そこで①現在の分譲状況②候補地の選定状況③工業団地の規模④企業誘致の考え方について伺います。



板倉 一郎

**経済環境部長** ①市内の工業団地の分譲率は96.4%まで高まっています。紹介できる最大の用地は、東部工業団地の2.4haで、県外企業と交渉中です。

②工業団地開発が地域経済や定住にもたらす効果・地域バランスを配慮して、出雲地域、湖陵地域、斐川地域でそれぞれ1カ所の合計3カ所を適地として整理しました。③企業ニーズを考え、1区画あたり1から2haを

目安に、全体で6から11haです。④地場中小企業のニーズに対応し、多種多様な業種の誘致を目指します。



出雲長浜中核工業団地

# 消費者相談の現状と消費者教育の今後の取り組みを伺います

**問** ネット社会の進展で消費者トラブルが相次ぎ、消費者の環境が多様化・複雑化しています。若者が消費者として安全に行動できるよう消費者教育の充実が課題になっています。市には、生活・消費相談センターが設置されています。①市民からの消費者トラブルなどの現状と対応②消費者教育の充実について伺います。

**総務部長** ①本庁舎2階に生活・消費相談センターを常設し、2名の相談員による業務を行っています。昨年度の相談件数は1043件。うち、暮らしの相談339名、ネット利用が213件でした。実績では、クーリングオフなど約1060万円

の他、未然防止できた案件53件、約830万円、被害の軽減や防止に成果がありました。②成年年齢引き下げで若者の消費者被害の拡大が懸念されていま

す。若年層を対象にした消費者教育を重点課題に掲げ、これに特化した講演会・出前講座を開催します。



本庁舎2階の生活・消費相談センター



勝部 順子

# 県庁を出雲市に

**問** 島根県の県庁が極端に東部に位置していることに、疑問を感じていました。

島根県は廃藩置県により出雲・石見・隠岐・伯耆・因幡の大島根県が誕生し、県庁が中央部の松江におかれました。しかし、現在の状況を鑑みるとき、将来的には移転も必要ではないかと思えます。

過去にも県議会の一般質問で取りあげられていますが、市長の所感と移転の可能性を伺います。

**市長** 県庁所在地については以前から議論がありました。県庁移転というのは大変に難しい問題だと思っております。

出雲市が山陰地方の文化・経済をリードする元気な都市になれば、県庁にこだわらずいろいろなものが集中するようになり、その延長線上にあるいは県庁の話も出てくるのではないかと考えます。

いずれにしても、県庁の建て替え時期にそうした議論が起きるか

もしれません。



松江市にある島根県庁



渡部 勝

# 今後の対策として事業所ごみの削減を進めることが急務

**問** 出雲市では、「もったいないの心で築く循環型のまち」を掲げ、第2次出雲市ごみ処理基本計画を策定して、2013年から2022年の期間で実行をされています。この計画の中、ごみ減量化の目標値達成に向け家庭ごみの減量化を中心に努力が続けられています。現在、家庭から排出されるごみ、事業所から排出されるごみについて、傾向はどのような状況か伺います。

**環境担当部長** ごみの総排出量は、2013年をピークに減少傾向で、ほぼ中間目標は達成しています。家庭ごみは、2011年からの7年間で約4300t減少しました。一方、事業所ごみは約2000t増加しました。今後の対策として事業所ごみの削減を進めることが急務と考えており、事業所のごみの排出実態を把握するとともに、



出雲クリーンセンターでの埋め立て処理



湯浅 啓史

に、業界の団体の皆さまとも連携しながら削減に取り組む考えです。

# 平成30年2月の豪雪における教訓と課題および今後の計画は

**問** 平成30年2月の豪雪は、住民生活はもとより、農業ハウスや漁船の転覆、林道の倒木や法面崩落など大きな被害をもたらしました。また、職員の頑張りととは裏腹に、住民への情報は少なく、除雪の対応も後手にまわるなど、住民の皆さまからの苦情も少なくなかったと考えます。そこで、今後の情報提供のあり方、除雪計画などについて伺います。



神門 至

の早期装着、除雪用具の準備などの対策をお願いします。

**防災安全担当部長** 今回の大雪を教訓に、このような大雪の際には地区での放送が必要であれば防災行政無線を活用していく考えです。また、本庁職員を支所へ派遣すると同時に、注意体制に入るなどの新たな体制を設け、各地域の除雪計画も見直す考えです。住民の皆さまには、道路状況の悪化・断水や停電に備え、非常用品・備蓄食糧や飲料水などの確保や、冬用タイヤ



豪雪による農業ハウスの被害状況

# 市街地周辺南北道路などの改良整備状況と展望について伺う

**問** 一般県道出雲平田線、一般県道矢尾今市線（大塚工区）、市道今市川跡日下線、市道北本町谷田谷線の改良整備状況と将来展望について伺います。また、一般国道9号（旧出雲バイパス）の4車線化ならびに、境港出雲道路（一般国道431号バイパス）整備の展望について伺います。

**市長** 一般県道出雲平田線の改良ならびに、一般県道矢尾今市線（大塚工区）の整備は平成30年代前半に事業完了の見込みです。次に市道今市川跡日下線については、荻杼交差点の改良整備を来年度から着手します。事業期間は約5年程度と見込んでいます。北本町谷田谷線の国道431号までの延伸については今後検討を行います。また、旧出雲バイパスの全線4車線化、境港出雲道路（一般国道431号バイパス）整備については、

早期実現に向けて、今後も国・県に強く要望していきます。



改良整備が待たれる荻杼交差点



多々納 剛人

# 新年度予算編成と中期財政計画（3カ年） 策定にかかる課題を問う

**問** 予算編成にあたり「次世代に重い負担を強いることのない持続可能な財政運営」を基本方針に掲げ作業が進められています。AI・IoT時代に対応した、行政のスリム化は避けられない問題ですが、官から民への流れの中で、何を民間に委託していくのか伺います。

**財政部長** 事務事業の見直しは業務の効率化・スリム化の観点が重要で、AI・IoTの活用や導入できる民間の力を検討します。

**問** 活力ある出雲市の未来のために、まちづくりの根幹となる国道・山陰道の4車線化が必要です。見解を伺います。

**市長** 地域経済にとって最も重要な道路、骨格となる道路については、他地域に立ち遅れている部分もあり、山陰自動車道は



伊藤 繁 満

まだ全線開通していません。また、4車線化などの問題については、国へしっかりと要望したいと思います。



斐川町学頭地内の山陰自動車道

# 消防団車両の更新計画について

**問** ①平成30年度更新計画の消防団車両の種類と台数はいくらか②車両の更新のルールはあるか③更新車両の使用年数と走行距離はいくらか④車両金額はいくらか⑤過去に中古車として販売した実績はあるか⑥販売しないのはなぜか、以上6点について伺います。

**消防長** ①平成30年度は、小型動力ポンプ普通積載車5台、小型動力ポンプ軽積載車8台を更新します。②更新は使用年数、老朽度、修理歴などを勘案して決めます。③使用年数は19年から21年で、走行距離は8000kmから1万9000kmとなっています。④普通積載車は、約547万円、軽積載車が約335万円から341万円です。⑤⑥悪用防止対策として過去に中古車として販売したことはないが、他の自治体では消防団車両を他用途で売却をしており処分方法を今後検討したいと考えます。



更新配備される消防団車両（参考車両）



本田 一 勇

# 行政視察報告

## 「恋する灯台」認定後の地域での活性化策を視察

観光・コンベンション調査特別委員会

10月10日～12日

今後の観光入込客数の増加策として、出雲日御碕灯台の周辺活性化策を検討するため山形県鶴岡市にある「鼠ヶ関灯台」周辺を視察しました。

ていきます。

(萬代輝正 記)

恋する灯台にちなみ、カップリングイベントで、シーカヤック、磯カニ釣り、バーベキュー大会などを企画したり、恋する灯台ツアーと題し男女の出会いの場の創出を図られています。また、カップルを盛り上げるため、近隣では、ハートマークの田んぼを作ったり、海岸沿いにはシークレットベンチが設けられています。

出雲日御碕灯台も地元でイベントを実施していますが、灯台のライトアップ事業の検討とともに、ソフトとハードの整備の必要性を今後、さらに、検討し



2016年「恋する灯台」に認定された鼠ヶ関灯台

## 北海道幌延町の幌延深地層研究センターを視察

原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会

10月29日～31日

幌延深地層研究センターは、原子力発電の使用済燃料を再処理した際に発生する高レベル放射性廃棄物を安全に処分するための地層処分技術に関する研究開発のうち、国の計画に示された深地層の科学的研究や地層処分研究開発などを行っている施設です。国においては平成29年に高レベル放射性廃棄物を地下深くに埋設する最終処分場の建設候補となり得る地域を示した全国地図「科学的特性マップ」を公表し、全国で説明会を行っています。この最終処分場に関する各種研究を行っているのが幌延深地層研究センターであり、施設にある地下350mの調査坑道やそこで行われている各種試験などを視察しました。担当者からは、20年程度行われるスケジュールや最終処分場のあり方について説明を受けました。

(山代裕始 記)



幌延深地層研究センターを視察

「デマンド型タクシー」高齢者にやさしい交通を目指して  
 いわた  
**磐田市を視察**

総合交通対策特別委員会

10月29日～31日

静岡県磐田市では、市内を8地区に分け、民間のタクシーやバス事業者に配慮しながら、すべての地区でデマンド型タクシーを実施しています。自宅から同じ地区内の指定された病院や買い物施設などへは料金を400円とし、地区外の指定施設（例 総合病院へは料金1000円）へも、移動できる仕組みとしています。また、高齢者運転免許証自主返納を推進するため、自主返納者で65歳以上の方を対象に料金を半額としています。

出雲市でも、すべての地域で、高齢者にやさしい交通システムの確立や高齢者の運転免許証自主返納の推進を目指しています。とても参考になる視察でした。

（板倉一郎 記）



いわた 磐田市のデマンド型タクシーを視察

**意見交換会を実施**

広報広聴調査・推進委員会

11月9日・21日

広報広聴調査・推進委員会が11月9日、出西コミュニティセンターにおいて、地域住民との意見交換会（広報広聴調査・推進委員会の取り組み）を開催しました。正副議長および広報広聴調査・推進委員会の委員8名が出席し、

「多文化共生と交流促進」をメインテーマとして、35名の市民と意見交換を行いました。

また、11月21日には、正副議長および広報広聴調査・推進委員会の委員7名が出席し、「消防法と健康増進法の改正について」をメインテーマとして、9名の市民と意見交換を行いました。

意見交換の内容は委員がそれぞれに報告書を書き委員会で取りまとめ議長に報告するとともに、全議員へ報告しました。



出西コミュニティセンターでの意見交換会のようす (11/9)



委員会室での意見交換会のようす (11/21)

# 中学生議員と市執行部が 活発な議論

## ～出雲市中学生議会開催～

今年で7回目となる「出雲市中学生議会」が、平成30年11月16日に開催されました。

今回の中学生議会は、第一中学校の杉浦久さんと斐川西中学校の宮崎碧斗さんが議長を務めました。市内の全公立中学校14校から、それぞれ代表2名ずつが議員となり、市長をはじめ市の執行部に対し、学校生活に関連する身近な問題や外国にルーツを持つ方への支援や交流、出雲市の活性化策など、さまざまな質問・提案を行いました。

また、中学生議員から、「自らの力でいじめに立ち向かい、自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない、明るい学校づくりをする」として、「出雲市フレンドシップ宣言2018」の提案があり、全員賛成で可決しました。

この取り組みを通して、出雲市の将来を担う中学生に行政や議会への関心を高めてもらおうとともに、議会としても中学生のまちづくりに対する考えを知る良い機会となりました。



< 議長 >

中学校名	氏名
第一中学校	杉浦 久

中学校名	氏名
斐川西中学校	宮崎 碧斗

< フレンドシップ宣言 >

中学校名	提出者氏名
斐川東中学校	内田 直希

< 議員 >

質問順	中学校名	氏名	質問内容
1	平田中学校	福岡 なぎさ 矢田 航希	中学生も参加できる身近なボランティアについて
2	河南中学校	糸賀 勇哉 布野 雅也	避難所指定されている体育館の整備について
3	斐川西中学校	渡部 涼海 田中 咲楽	出雲市内での幼稚園や保育所での外国にルーツのある子どもたちの受け入れについて
4	第二中学校	藤原 慧 大森 優太	外国にルーツを持つ方との国内交流についての提案
5	第一中学校	篠原 諒斗 神門 あゆみ	生徒の不安や悩みの解消をサポートする制度の拡充についての提案
6	向陽中学校	梶谷 謙吾 長崎 天音	宍道湖の環境対策について
7	浜山中学校	川上 晃輝 前島 慧士	出雲市内のより良い環境づくりに向けての提案について

### 「出雲市フレンドシップ宣言2018」

いじめは、人として絶対に許されない行為です。わたしたちは、人権尊重の精神に基づき、自らの力でいじめに立ち向かいます。そして、わたしたち自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない、明るい学校づくりをするために、次のことを宣言します。

### スマイルシップ

～ 団結し、荒波を乗り越える船のように ～

あなたの近くに仲間がいます。  
あなたもみんなの仲間です。  
仲間とともに心から笑い合おう!!

- 《関わり》見て見ぬふりはせず、信じあえる関わり合いをしよう。
- 《言葉》相手の気持ちを考えて、自分の気持ちを伝えよう。
- 《個性》一人一人の個性を大切に、お互いを認め合おう。
- 《SNS》自分の発信に責任を持ち、安心と勇気と温もりを届けよう。

質問順	中学校名	氏名	質問内容
8	南中学校	西尾 美紅 増原 咲希	「地域生活の安全性」をたかめるための提案について
9	佐田中学校	多田 詩 桑原 武則	森林・林業施策の推進について
10	斐川東中学校	内田 直希 村橋 琉衣	稲作をはじめとする農業を若い世代に伝え、守っていくための提案
11	大社中学校	黒崎 妙玖子 内藤 才貴	出雲市の幼児教育に対する考えとその教育に関わる中学生の育成について
12	湖陵中学校	石飛 洋亮 若林 舜大	公共交通機関の充実について
13	多伎中学校	新井 依央理 小島 陽功	文化振興をとおして出雲市を活性化するための提案
14	第三中学校	森原 健翔 小林 みな南	出雲市の魅力の発信と観光客増加のための提案について

議会活動（平成30年11月11日～平成31年2月10日に開催された会議）

- |   |  |
|---|--|
| 11月12日(月) 一畑電車沿線議員連絡協議会                               | 15日(火) 議会広報誌編集委員会                            |
| 13日(火) 中海・宍道湖圏域市議会議長会 島根県知事要望                         | 17日(木) 全国市議会議長会第137回国会対策委員会                  |
| 15日(木) 全国過疎地域自立促進連盟第136回理事会・第49回定期総会                  | 18日(金) 理事会、議会運営委員会、全員協議会、議会改革・調査特別委員会        |
| 16日(金) 中学生議会  | 20日(日) ～25日(金) 国際交流促進事業による議員派遣               |
| 19日(月) 議会広報誌編集委員会、広報広聴調査・推進委員会                        | 22日(火) 議会広報誌編集委員会                            |
| 20日(火) 自治体病院全国大会2018「地域医療再生フォーラム」                     | 24日(木) ～25日(金) 全国自治体病院経営都市議会協議会正副会長・監事・相談役会議 |
| 22日(木) 農政議員連盟、建設水道委員会                                 | 25日(金) 森林・林産業対策協議会                           |
| 26日(月) 議会運営委員会  | 28日(月) 総務委員会                                 |
| 28日(水) 広報広聴調査・推進委員会                                   | 29日(火) 商工議員連盟                                |
| 30日(金) 全国市議会議長会第136回国会対策委員会                           | 30日(水) 議会改革・調査特別委員会                          |
| 12月3日(月) 議会運営委員会、全員協議会、理事会                            | 31日(木) トキ協議会                                 |
| 4日(火) 議会改革・調査特別委員会、スポーツ推進協議会                          | 2月1日(金) 環境経済委員会 観光・コンベンション調査特別委員会 連合審査会      |
| 10日(月) 議会広報誌編集委員会                                     | 5日(火) 全国市議会議長会基地協議会第82回総会                    |
| 11日(火) 行財政改革特別委員会・総務委員会連合審査会                          | 6日(水) 全国高速自動車道市議会協議会第2回理事会・第45回定期総会          |
| 12日(水) 文教厚生委員会  | 8日(金) 議会運営委員会                                |
| 14日(金) 建設水道委員会  |  |
| 18日(火) 広報広聴調査・推進委員会、国際交流促進議員連盟、総合交通対策特別委員会、議会広報誌編集委員会 |  |
| 20日(木) 議会運営委員会、全員協議会、文教厚生委員会                          |  |
| 1月8日(火) 中海・宍道湖圏域市議会議長会 鳥取県知事要望                        |  |

いずも市議会だより速報  
(閉会后1週間ほどで発行)



議会の結果を速やかにお知らせします。

※各コミュニティセンターや地域拠点に設置しています。ご自由にお手に取ってご覧ください。

よりよくしる!する! 出雲市議会  
(ケーブルテレビによる議会広報番組)



市議会の活動や市政に対する理解を市民の皆さまに深めていただくために、ケーブルテレビによる議会広報番組(15分番組)を作成し放送しています。

※各月の放送日時は、各ケーブルテレビ局の番組表をご確認ください。



最速最新

出雲市議会ウェブサイトをご覧ください



出雲市議会ウェブサイト  
URL <https://gikai.izumo-city.jp>



議会の内容を日程にそってスピーディに更新しています。

- 会期日程
- 上程された議案、請願・陳情の概要
- 本会議での採決結果
- 一般質問・施政方針質問の動画\*
- 委員会での審査結果

議会ウォッチ、議会カレンダー

閉会中の議会活動のようすもお伝えしています。



「よりよくしる!する! 出雲市議会」動画\*

ケーブルテレビを視聴できない方は、こちらからご覧ください。

※過去の放送分も配信していますので、見逃し視聴にもどうぞ。



その他のコンテンツも盛りだくさん!

傍聴のご案内、請願・陳情の提出方法など

\*動画の視聴は無料ですが、パケット通信料などについては視聴者の契約内容によります。



今後の本会議および委員会の開催予定

## 平成30年度 3月定例市議会 会期日程(案)

- 2月18日(月) 本会議(開会、議案上程・説明)
- 20日(水) 施政方針質問
- 27日(水) 本会議(一般質問・1日目)
- 28日(木) 本会議(一般質問・2日目)
- 3月 1日(金) 本会議(一般質問・3日目)
- 4日(月) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)、予算特別委員会
- 5日(火) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会
- 6日(水) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会
- 7日(木) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
- 8日(金) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
- 11日(月) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
- 12日(火) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
- 13日(水) 建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会
- 14日(木) 建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会
- 18日(月) 予算特別委員会
- 20日(水) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、3月4日の日程が3月1日に繰り上がり、3月4日は開催されないことがあります。

### 議員辞職について

議席番号25番 多々納剛人議員から議員辞職願が提出され、平成30年12月31日付けで議長により許可されましたのでお知らせします。

### 編集後記

輝かしい新年を迎えますますご清祥のこととお慶び申しあげます。昨年「いずも市議会だより」をご愛読いただきありがとうございました。今年も充実した情報を発信できるよう議会広報誌編集委員会一同頑張ります。

さて、昨年の漢字は「災」でした。例年以上に災害が多発し、規模も想定を超え、たくさんの方が被災されました。あらためて災害に対する「事前の備え」の大切さを痛感させられたところです。

いよいよ「平成」の時代も終わりを迎えようとしています。新しい元号となる新時代に向けて、多くの課題を解決していかねければなりません。今年の漢字が「元」「優」「幸」となるよう議会一丸となって取り組んでいきます。

議会広報誌編集委員

(寺本 淳一)

### 議会に関するお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

### 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6246 FAX : (0853) 21-6251

URL : <https://gikai.izumo-city.jp>

メール : [gikai@city.izumo.shimane.jp](mailto:gikai@city.izumo.shimane.jp)

### 議会広報誌編集委員会

- |      |      |
|------|------|
| 委員   | 湯浅啓史 |
| 副委員長 | 大谷良治 |
| 委員   | 今岡真治 |
| 委員   | 玉木満  |
| 委員   | 山内英司 |
| 委員   | 児玉俊雄 |
| 委員   | 錦織稔  |
| 委員   | 本田一勇 |
| 委員   | 寺本淳一 |
| 委員   | 西村亮  |
| 委員   | 福代秀洋 |
| 委員   | 川上幸博 |



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。